

全国学力・学習状況調査の調査結果について

初秋の候 保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動に御理解と御支援をいただき、ありがとうございます。

さて、4月18日に実施した「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きました。つきましては、下記のとおり調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせします。また、お子様の結果につきましても、個人票をお渡ししますので御覧ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

本校は、文部科学省および愛知県教育委員会が示した「序列化や過度な競争とならないようにするため、文部科学省から提供された平均値等の数値そのものを公表しない」「データを分析し、改善すべき点の把握に努める」という方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

2 本校の概要

国 語	平均的な状況である。さらに伸ばしたい点がある。 【知識・技能の観点】 ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「我が国の言語文化に関する事項」の力が特に高い。文の中における主語と述語との関係を捉えたり、話し言葉と書き言葉との違いに気付いたりすることが得意である。また、日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができる。 ・「情報の扱い方に関する事項」では、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、活用することを苦手としている。よって、今後は、説明文の文章だけでなく、資料の読み取りにも力を入れていきたい。 【思考・判断・表現力の観点】 ・登場人物の相互関係や心情について、描写を基に捉え、人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。 ・目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えを伝えるように書き表し方を工夫したり、集めた材料を関係づけたりして、伝え合う内容を検討する力が弱い。今後は、自分の考えを整理し、他者意識をもった表現活動を積極的に取り入れていきたい。
算 数	満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。 【知識・技能の観点】 ・特に「図形」や「数と計算」の分野を得意としている。例えば、球の直径の長さや立方体の一辺の長さとの関係を捉えたり、速さの意味について理解したりすることを得意としている。 ・数量の関係を□を用いた式に表したり、直方体の見取り図を描いたりすることが少し苦手である。よって、今後は、数量がどのように変化しているか図や表で理解したり、ICT等を活用して立体から平面の形を捉えたりすることができるようにしていきたい。 【思考・判断の観点】 ・特に「図形」や「変化と関係」についての分野を得意としている。例えば、折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述したり、立方体の体積の求め方を式に表したりすることができる。 ・距離や速さの問いについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することが少し苦手である。今後は、文章問題において、問われている情報を正しく理解し、自分の考えを図や文章で書き表し、説明する活動を取り入れていきたい。
児 童 質 問 紙	家 庭 ・90%以上の児童が、朝食を毎日食べている。 ・80%以上の児童が、毎日同じ時間に寝たり、起きたりすると答えている。 ・95%以上の児童が、人の役に立つ人間になりたいと思っている。 ・80%以上の児童が、将来の夢や目標をもっていると答えている。 ・携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていると答えた人が多い。

児 童 質 問 紙	学 校	・90%以上の児童が、人が困っているときは、進んで助けていると答えている。 ・90%以上の児童が、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。 ・90%以上の児童が、国語の勉強は大切だと思っている。また、90%以上の児童が、国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思っている。 ・90%以上の児童が、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題解決に取り組んでいる。 ・90%以上の児童が、算数の勉強は大切だと思っていると答えている。また、90%以上の児童が、算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている。 ・算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えると答えた児童が多い。
	課 題	・自己有用感が低い児童もいるので、児童のよいところを見つけ、褒めていく機会を多くもっていききたい。 ・人を助けることだけでなく、人に頼ることの大切さをより実感するために、道徳の授業の充実を図っていききたい。 ・覚えたり、考えたりする力に比べて、表現する力が若干弱いため、授業を工夫し、児童自ら発信する場を設定していききたい。 ・国語・算数に比べて理科・英語の授業が楽しいと答える児童がやや少なかったので、授業を工夫し、児童が楽しんで学習に取り組めるようにしたい。

3 留意点

- ・個人票の見方等について質問がありましたら、担任まで御相談ください。